

本宮市人口ビジョン（素案）・本宮市総合戦略（住みたいふるさと もとみや創生総合戦略）（素案）に関するパブリック・コメントの結果を公表します

パブリック・コメントの意見募集の結果を公表します

平成 27 年 9 月 28 日から 10 月 18 日までの間、「本宮市人口ビジョン（素案）」・「本宮市総合戦略（住みたいふるさと もとみや創生総合戦略）（素案）」について、意見募集したところ、2 名の方から 7 件の意見が出されました。

貴重なご意見、大変ありがとうございました。

寄せられたご意見と、それに対する市の対応と考え方を取りまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、お寄せいただいたご意見は、取りまとめの便宜上要約させていただいております。

◆提出方法及び件数	意見箱	1 件	合計	7 件
	電子メール	6 件		

◆寄せられたご意見と市の対応及び考え方

(1) 本宮市人口ビジョン（素案）

	意見等の要旨	意見への対応
1	みずきが丘の人口増加についての分析を詳細に行い、取組みのヒントとしてはどうか。	今年度実施される震災後初の国勢調査の結果により、みずきが丘のある岩根地区も含め市内各地区の現状を把握・分析し、今後の施策の展開を図っていきたいと考えています。

(2) 本宮市総合戦略（住みたいふるさと もとみや創生総合戦略）（素案）

	意見等の要旨	意見への対応
1	<p>定住者の増加促進のため速効性のある取組みとして、生活コストの低減を図るため、移住者への補助金支給、定期券補助、交通費補助等を行ってはどうか。</p>	<p>現在、市では市内に新規で住宅を取得した方に対し奨励金を交付しているほか、保育料減免や医療費無料化の対象年齢拡大など様々な施策を行いながら、定住促進を図っています。</p> <p>財源や市民サービスの提供に係るバランス等を考慮すると、全ての取組みを実施することは困難ではございますが、最小の経費で最大の効果を生み出せるよう、今後の施策を検討する上で、いただきましたご意見を参考とさせていただきます。</p>
2	<p>定住者の増加促進のため長期的な定住支援策として、優先的な宅地選択を可能とする。また、移住補助金を支給等。</p>	<p>本市では、長期的な居住を予定した住宅の新規取得に対する支援と民間事業者の宅地造成に対する支援をセットで実施しているところでございますが、いただきましたご意見につきましても、今後の施策を検討する上で参考とさせていただきます。</p>
3	<p>郡山市のハイテク産業に従事する人たちへの魅力的な住宅、学校、ショッピング、病院など駅周辺の住環境を整備したタウンの提供を行ってはどうか。</p>	<p>市では住環境の整備に関しては、民間活力の誘導と活用を図っていきたいと考えております。現在、市では、低コストで早期に優良な住環境を確保するため、民間事業者が行う宅地造成に対し、奨励金を交付しています。</p>

4	<p>市の情報（イベント等）を新規移住者（Uターンではない）にきめ細かに提供するため、情報端末の貸出をしてはどうか。（2年間貸出無料、イベント参加者への特典等）</p>	<p>現在、市では、広報誌（月1回、臨時月2回）や市のホームページ、さらには全戸に防災無線の戸別受信機を配付し、随時イベント等の情報の発信を行っています。</p> <p>情報発信は、定住を促進させる上で非常に重要であると考えており、現在、定住促進を目的とした専用サイトの構築を進めています。いただきましたご意見を参考に、今後も効果的な情報発信の仕組みづくりの検討に努めていきたいと考えています。</p>
5	<p>離婚率の低減を図るため、若い両親へのアドバイスを親身に行えるカウンセラーや保育士を確保し、出生後のケアを充実させてはどうか。</p>	<p>現在、市では乳幼児の保護者を対象とした健康相談会の開催や乳児がいる全ての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報の提供や適切な保健指導の実施、子育て世帯が気軽につどう場の提供などといった取組を実施しており、今後も支援の充実を図っていききたいと考えています。</p>
6	<p>私が障がい者スポーツに関わる中で、市外の方から「本宮市内は障がいがあっても市民の冷たい視線を感じず、困った時には手助けをしてくれる方が大勢いる」と聞き、ハード面での整備は不足ながらも、市民の心の豊かさを感じ、市の宝だと思います。</p> <p>障がい者支援だけでなく、自立する障がい者の応援にも力を注ぎ、障がい者を排除することなく、障がい者も消費者と捉え、自立した生産性のある障がい者の転入、定住促進につながるよう、次の点を提案いたします。</p>	<p>「基本目標2 市民の希望をかなえ 安心して豊かな暮らしを実現する」の基本的方向（1）ライフステージを通した切れ目のない支援において、「子どもから高齢者、さらには障がいを持った方全ての市民が生涯を本宮市で安心・安定して暮らせるよう、ライフステージを通した切れ目のない必要な支援を行います。」とし、具体的な施策として「障がい者支援」を位置づけしております。</p> <p>現在、市では重度心身障がい者等に対する通院や外出時のタクシー料金の一部助成や安達地方の総合支援ネットワーク構築による障がい者の相談体制の充実など様々な取組を行っております。また、関下地区に建設予定の屋内運動施設は、障がい者が運動しやすい施</p>

<ul style="list-style-type: none"> ◆住まいについて <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者（車椅子使用者）の自立生活を応援する市営住宅の整備 ・障がい者住宅改修の助成 ◆道路整備について <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子・電動車椅子での外出が可能となる歩道の段差解消、拡幅整備 ◆仕事、職場の整備について <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の働く場の整備、事業所への支援 ◆交流、観光の活用について <ul style="list-style-type: none"> ・観光地のUD化（アクセス、多目的トイレ等の整備） ◆交通の利活用について <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子使用者が利用者しやすいリフト付きバスの運行 ◆心と体の健康づくりについて <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ施設、障がい者宿泊施設の整備 ・人によるサポート体制の整備 ◆障がい者応援総合窓口の開設について <ul style="list-style-type: none"> ・ピア・カウンセラーの配置 	<p>設となっており、その施設の利用促進を図るとともに、皆さまに周知してまいりたいと考えております。</p> <p>ご提案いただいた内容については、担当部署に内容を伝え、具体的な事業の展開を検討する際の参考とさせていただき、障がい者の自立と社会参画の推進に努めてまいりたいと考えています。</p>
--	--